

美郷町への想い



記念すべき20周年を美郷町民として迎えられたことをとても嬉しく思います。美郷町で過ごしてきて、ラベンダーの香りを感じながら目の前に広がる真屋岳を眺めたり、公園で子どもたちと一緒に思いきり体を動かして遊んだりできるラベンダー園が一番好きな場所です。また、山や川、ラベンダー、清水などが住んでいるすぐ近くにあり、子どもと一緒に四季折々の暮らしを楽しめるところも、住んでいてすごく良かったと感じます。

これからの美郷町には、今以上に誰もが美郷町に住んで良かったと思えるような、他の市町村の方も羨むような町づくりを期待しています。

中島・藤原

菊地瑞穂さん



私自身も今年で20歳になり、美郷町が誕生した年に生まれたので、大好きな美郷町とともに歩いて来れたことを誇りに思います。2町1村が一つとなる県内初の合併でもあり、魅力あふれる美郷町へ少しでも恩返しができるよう、私もより良い町づくりのために、自分にできることは率先して行っていきます。

私は美郷町の方々の優しさが好きです。小中学生の時に徒歩や自転車で通学をしていると、朝は「おはよう」「いってらっしゃい」、夕方は「おかえり」と声をかけてくれて、毎日元気をもらっていました。また、自然が豊かで、おいしいお米や野菜が採れるところ、清水から湧き出るきれいな水も大好きです。

これからも美郷町はより良い町になっていくと思いますが、この恵まれた自然や地域の方々の優しさを守り続けてほしい、もっと多くの方々に美郷町の魅力が伝わってほしいと思います。

細筑

藤井晴菜さん



町民からのメッセージ

私は台所の窓から見える山並みや素朴な自然に囲まれて、地域の方々の温かさに触れて毎日暮らせる美郷町が好きです。また、最近では美郷町で開催している生涯学習講座等のさまざまな企画に参加しています。今まで知らなかった方とも知り合うことができ、たくさんの人たちに触れて楽しい時間を過ごしています。写真展や絵画展、コンサートなども楽しみにしているので、これからも続けてほしいと思います。

20周年という節目を迎えた美郷町。これからの子どもたちが、自分を育ててくれた美郷町を町外や県外に出ても誇れる町になってほしい、いつでも帰れる故郷(ふるさと)になってほしいと思います。

下畑屋

佐々木ひで子さん



20年を振り返ると、私は消防団に入団して十数年になりますので、その目線でいうと美郷町は災害に強い町という印象です。基本的に消防団は火災時の対応が重要だと思いますが、最近は大雨による被害も多いので、その際にも対応できるように日ごろの訓練や活動に精進して、町を守っていきたいと思っています。普段は通常の仕事に加えて消防団の活動をしているため、職場や家族の協力は不可欠です。職場や家族のみんなにはとても感謝しています。また、町民の目線でいうと、自然豊かで町からの子育て支援も充実しているため、住みやすく子育てしやすい町だと感じています。

20周年の節目を迎え、美郷町はこれから新たな一歩を踏み出すことになると思います。一団員としては、より一層災害に強い町づくりをしてほしいと思いますし、一町民としては、より一層子育てのしやすい町になってほしいと思います。

小荒川

佐藤慎さん

